

NAKATOMI

ブロワバキューム BLOWER VACUUM BV-950

取扱説明書

このたびは、弊社の商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管してください。



目次	仕様
安全に使用するために…………… 1	電源 単相100V 50/60Hz
表記の意味…………… 1	電流 10A
安全上の注意事項 電動工具… 1～2	消費電力 950W
安全上の注意事項 ブロワバキューム… 3～4	最大風量 8m ³ /min
騒音について…………… 4	最大風速 60m/s
二重絶縁について…………… 4	ダストバッグ容量 45L
延長コードの使用について…………… 4	粉碎比率 10:1 ※結核の種類や大きさ、乾燥状態によって異なります。
各部名称…………… 5	電源コード長さ 約400mm
ご使用前の準備…………… 6～7	絶縁方式 二重絶縁
ご使用方法…………… 7～8	本体寸法 W165×D815～1130×H250mm
作業方法…………… 9～10	質量 約4kg
保守と点検…………… 10	付属品 ダストバッグ×1 肩掛けベルト×1 10m延長コード×1
トラブルの原因と対策…………… 11	

※製品は改良等のため、予告無く外觀・仕様等を変更する場合があります。
※この製品は、海外ではご使用になれません。 USE ONLY IN JAPAN.

能力を超えた過酷な作業や無理な作業は本体の破損や事故に繋がります。取扱説明書の内容を良くお読み頂き、安全にご使用願います。

安全に使用するために

火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐため次に述べる安全上の注意事項をお守りください。

- ・ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、守らないと、人身事故や物的損害に結びつく重大な内容を記載しています。
- ・読み終わった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- ・本機を譲渡される際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。

表記の意味

 警告	死亡、または重傷を負う危険性が想定される内容を表示しています。
 注意	傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容を表示しています。

※注意に表記してあるものでも状況によっては、死亡・重傷等、重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。

安全上の注意事項 電動工具

 警告 誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容	
 使用前点検	輸送途中の衝撃等により、製品が破損したり、取付部品が曲がったり外れたりする場合がありますので、ご使用前には必ず確認して、正規の状態でご使用ください。
 使用しない	運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときは、直ちに使用を中止してください。
 使用しない	取付部品や運転等に異常のある電動工具は使用しないでください。
 使用しない	指定の付属品・アタッチメント以外は使用しないでください。事故やケガの原因となります。
 100V使用	電圧が銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。異なる電圧で使用すると、モーターが発熱したり能力不足となります。
 能力以上の作業禁止	電動工具の能力以上の作業は行わないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
 使用禁止	電線・水道管・ガス管などの埋設物がある場所では工具を使用しないでください。工具が触れた際、感電・漏電・ガス漏れや爆発事故等の原因となります。※作業前に埋設物がないか確認してください。
 使用注意	差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 感電注意	電動工具を使用中は、身体をアースされているもの(冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機・暖房器具等)に接触させないようにしてください。感電の原因となります。
 不意な始動禁止	不意な始動は避けてください。スイッチに指をかけての持ち運びは絶対にお止めください。思わぬ事故やケガの原因となります。
 水ぬれ禁止	雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。また、濡れた手で使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
 使用注意	疲れているときや、体調の悪いときはご使用にならないでください。事故やケガの原因となります。



警告

誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容

 使用禁止	可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）・ガスのある場所では作業しないでください。爆発や火災事故の原因となります。	 接触禁止	作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
 使用前点検	作業中は振り回されないように、本体を確実に保持してください。本体を確実に保持しないと事故やケガの原因となります。	 分解禁止	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。
 作業に適した服装	作業時の服装は身軽なもので行ってください。ネクタイ、袖口の開いた服、ネックレスなどの装身具は可動部に巻き込まれる恐れがあります。長い髪は帽子で覆うなどしてください。	 点検する	電源を入れる前には必ず、調整のための工具類が外れていることを確認してください。
 整理整頓	作業場所は常にきれいにし、十分な採光をとってください。散らかった場所や暗い作業場所での使用は事故やケガの原因となります。	 不安定な姿勢禁止	はしごや木に登っての作業等、不安定な姿勢での使用は危険ですのでおやめください。常に足元をしっかりと保持して作業をしてください。
 接近禁止	運転中、可動部には絶対触れないでください。また、手や顔を近づけないでください。	 定期点検	コード類は定期的に点検してください。電源コードや延長コードが損傷していると事故やケガの原因となります。
 プラグを抜く	電源コードが傷んだり、発熱したときにはすぐにスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。差込プラグを抜くまで、電源コードに触れないでください。火災・感電の原因となります。	 ホコリを取る	差込プラグの刃および、刃の取り付け部分に付着したホコリは、きれいに拭き取ってください。火災の恐れがあります。



注意

誤った取扱をしたときに傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容

 プラグを抜く	使用後及び停電の際は、スイッチを切って差込プラグを抜いてください。	 取扱注意	コードを乱暴に扱わないでください。コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。コードを熱・油・角のところがたつところに近づけないでください。
 プラグを抜く	整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグを電源から抜いてください。	 作業注意	高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してから作業を行ってください。
 作業注意	電動工具を使用するときは、取扱方法・作業方法・周囲状況等、十分に注意して慎重に作業を行ってください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。	 取扱注意	製品はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。
 放置禁止	電動工具を運転させたまま放置しないでください。事故の原因となります。	 取扱注意	非常識な行動は、思わぬ事故やケガの原因となります。

安全上の注意事項 ブロワバキューム

先に電動工具としての注意事項をのべましたが、ブロワー/バキュームとしてさらに次の注意事項を守ってください。

 警告 誤った取扱をしたときに人が死亡もしくは重傷を負う危険性が想定される内容			
 ふさがない	吸入口や送風口を塞いで運転させないでください。故障の原因になります。	 人に向けてない	作業時にはノズルの先端を人や動物・自動車・窓ガラスなどに向けないでください。事故の原因となります。
 吸込み禁止	水分を含んだゴミや鋭利なもの(ガラス・刃物・ネジ・釘・針金など)、火がついたタバコの吸い殻などを吸い込まないでください。故障や火災の原因になります。	 使用禁止	雨中、雨上がり後や散水後および湿気のある場所で使用しないでください。また放置しないでください。感電や故障の原因になります。
 吸込み禁止	ガソリン・シンナー・灯油など爆発性、引火性のあるものは吸い込んだり吹き飛ばしたりしないでください。事故やケガの原因になります。	 接触禁止	作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
 使用禁止	可燃性の液体(ガソリン、シンナー等)・ガスのある場所では作業しないでください。爆発や火災事故の原因となります。	 取扱注意	使用中は足元を安定させ、確実に機体を保持させてください。保持しないとケガの原因になります。
 取扱注意	ダストバッグ、補助ハンドルは確実に取付けてください。外れたりするとケガの原因になります。	 取扱注意	誤って落したり、ぶつけたときは、機体に亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損・亀裂・変形があるとケガの原因になります。
 取扱注意	トリガー部分を握ったまま差込プラグをコンセントに差し込まないでください。不意な始動によるケガの原因になります。	 取扱注意	ダストバッグなどの取り付け取り外しの際は必ず、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。不意な始動によるケガの原因になります。
 取扱注意	停電などでモーターが停止した場合には必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。不意な始動によるケガの原因になります。	 取扱注意	使用中、本体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切り、使用を中止してお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
 取扱注意	付属品は必ず純正品をご使用ください。規定外の場合は事故・ケガの原因になります。	 取扱注意	本体から離れる時、また作業終了後は、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
 取扱注意	作業する場所は昼光および、十分明るさのあるところで作業してください。事故の原因になります。		



注意

誤った取扱をしたときに傷害を負う危険性、物的損害を負う危険性が想定される内容

 取扱注意	吸入作業を行う際は、必ずダストバッグが取り付けられていることを確認してください。事故やケガの原因になります。	 保管場所	本機はお子様の手の届かない所に保管してください。 温度が40℃以上上がる可能性がある場所(車内等)、湿度が高い所、雨のかかる所には保管しないでください。
 手を入れない	吸入口・送風口には手を入れないでください。ケガの原因になります。	 作業に適した服装	作業に適した服装をし、安全メガネ・防塵マスク・イヤーマフ(耳栓)等で身体を防護してください。長い髪は帽子で覆い、ネックレス等の装飾品は身に着けないでください。
 取扱注意	ていねいに手入れをし、握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ってください。油等がついているとケガの原因となります。	 吸込み注意	ビス等の小さくて固い物を吸いこませないでください。 ファン破損の原因となることがありますのでご注意ください。
 取扱注意	作業前に大きな木片・金属・ガラス・石などは取り除いてください。ファン破損の原因となることがあります。	 取扱注意	製品などが入っているビニール袋はお子様の手の届かないところに保管してください。誤って被ったりすると窒息の恐れがあり、危険です。

※注意に表記してあるものでも状況によっては死亡・重傷・重大な事故につながる恐れがありますので、必ず守ってください。

◎騒音について

騒音に関しては、法令や、各都道府県などの条例により、定める規定があります。ご近所などの周囲に迷惑にならないようご使用ください。

◎二重絶縁について

二重絶縁構造になっているので、アースする必要がないことを示します。

延長コードのご使用について

- ◎延長コードは、十分な太さのコードをできるだけ短くご使用ください。(下表参照)延長コードが長すぎますと、電圧降下により起動しない場合やコードが発熱することがありますのでご注意ください。
- ◎作業前に延長コードが損傷していないことを確認してください。コードが損傷していると感電事故の原因になります。
- ◎屋外でご使用する場合はキャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードをご使用ください。
- ◎延長コードをご使用する場合は、接続部分を水たまりや、地面に近づけないでください。感電の原因になります。

コードの太さ(公称断面積)	2.0mm ²
コードの最大長さ	20m

延長コードをご使用の場合は作業中の抜けを防止するため、右図のように接続してください。



各部名称



ご使用前の準備

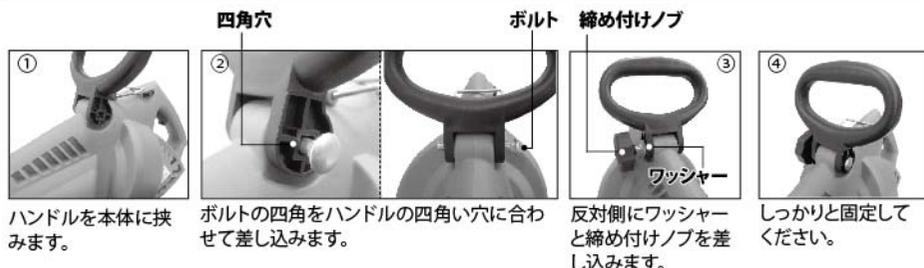
⚠ 警告

- ・付属品の取り付け・取り外し・調整の際は必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。差込プラグをつないだまま行くと事故の原因になります。

①補助ハンドルの組立

⚠ 警告

- ・補助ハンドルは、必ず確実に、取り付けてご使用ください。 確実にないと、ケガの原因になります。



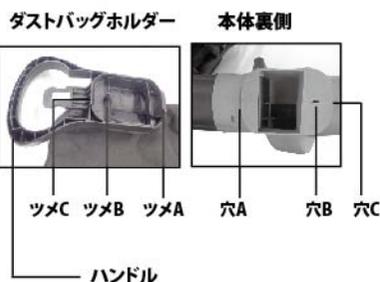
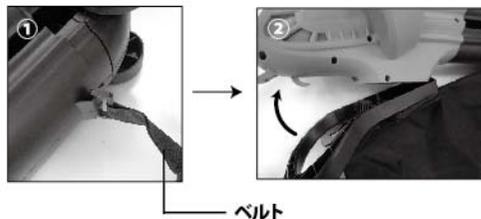
②ダストバッグの取付け・取り外し方法

⚠ 警告

- ・吸込み作業（バキューム）の前に必ずダストバッグが取り付けられていることを確認してください。ケガの原因になります。
- ・ダストバッグは確実に取り付けてください。 確実にないと外れたりしてケガの原因になります。

◎取り付け

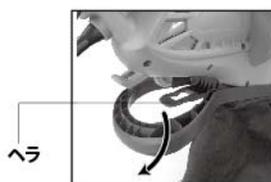
- ①ダストバッグのベルトを本体ノズルのフックに引っ掛けます。
- ②ダストバッグホルダーのハンドルを持ちながらダストバッグホルダーのツメAを穴Aに引っ掛け、突起部（ツメB）と本体の穴Bを合わせてツメCをカチッと音がするまで穴Cに確実にはめ込みます。
- ③確実に取付けられたことを確認してください。



◎取り外し

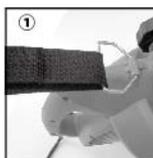
ダストバッグホルダーのハンドルを持ちながら、ヘラを軽く引き下げながら外します。

- ※ヘラを強く引き下げますと割れる可能性がありますので、ご注意ください。



③肩掛けベルトの取り付け方

肩掛けベルトを図①のように通し、②接続部をカチッと音がするまで確実にはめます。
長さは調節できますので、肩にかけて使いやすい長さに調節してご使用ください。



ご使用方法

①延長コードについて

⚠ 警告

- ・作業前に電源コード、延長コードに損傷がないか確認してください。
コードが損傷していると感電事故の原因になります。
- ・プラグカバーに覆われるように、しっかりと差込みプラグと延長コードを接続してください。
しっかりと接続されていないと、感電の恐れがあり、事故の原因になります。
- ※P4 【延長コードのご使用について】を参照ください。

・電源コードの差込みプラグと延長コードを接続する前にトリガーを握らないでください。
また、延長コードがコンセントに差し込まれていないことを確認してください。

・接続部をプラグカバーでしっかり覆うように、電源コードの差込みプラグと、延長コードを接続してください。

②スイッチの操作方法

⚠ 警告

- ・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。
表示を超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
- ・トリガー部分を握ったまま差込みプラグをコンセントに差し込まないでください。
不意な始動によるケガの原因になります。

・スイッチはトリガーを握ると運転を開始します。離すと運転を停止します。



ご使用方法

③吹き飛ばし(ブロー)・吸い込み(バキューム)の切り換え

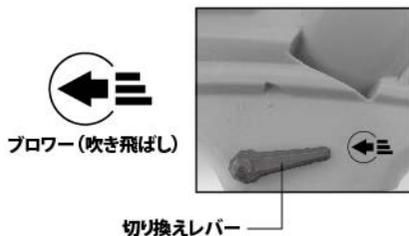
⚠ 注意

- ・切り換えレバーは止まるまで確実に回してください。
途中でとめたまま使用するとモーターの故障の原因になります。
- ・運転中は、切り換えレバーの操作を行わないでください。
吹き飛ばし(ブロー)と吸い込み(バキューム)の切り換えは必ずスイッチを切り、運転を停止した後に行ってください。

・切り換えレバーを使って吹き飛ばし(ブロー)と吸い込み(バキューム)の切り換えができます。

吹き飛ばし(ブロー)の場合は切り換えレバーを  側に止まるまで回します。

吸い込み(バキューム)として使用する場合は切り換えレバーを  側に止まるまで回します。



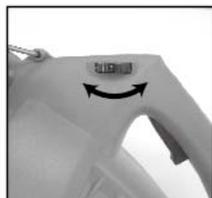
ブロー(吹き飛ばし)



バキューム(吸引)

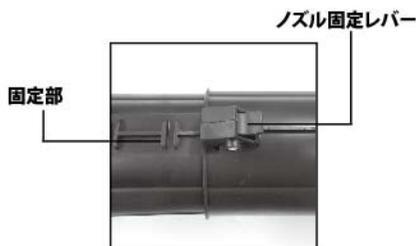
④風量/風速の調節

- ・ダイヤルを回すことにより、風量/風速を1(弱)~6(強)に調節することができます。



⑤ノズルの伸縮方法

- ・ノズル固定レバーを押しながら、ノズルを伸ばし長さを調節してください。
- ・長さが決まったら、固定部にしっかりとりはまったことを確認してください。



作業方法

⚠ 警告

- トリガー部分を握ったまま差込プラグをコンセントに差し込まないでください。
不意な始動によるケガの原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。
不安定な姿勢や、確実に保持していないと、ケガの原因になります。
- 雨中、雨上がり後や散水後および湿気のある場所で使用しないでください。
感電や故障の原因になります。
- 作業前に、大きな木片・金属・ガラス・石などがいないか確認してください。
ファン破損の原因になります。
- 使用中はノズルの先端を人や動物・自動車・窓ガラスなどに向けしないでください。
ケガの原因になります。
- 吸い込み口や吹出し口・排出口に手や指などを入れないでください。
ケガの原因になります。
- 作業中は周りに作業者以外いないことを確認してください。特にお子様は近づけないでください。
事故の原因になります。
- 付属部品の取付け・取外しを行う際には必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
差込プラグをコンセントに差し込んだまま行くと、思わぬ事故やケガの原因となります。
- 作業を行うときは、引火の恐れのある揮発性可燃物（シンナー・ガソリンなど）や化学薬品・薬剤類・火のついたタバコの吸殻、液体・爆発の危険のあるものを吸い込ませたり、吹き飛ばしたりしないでください。またその周辺では使用しないでください。
発火・爆発の原因になります。
- 砂利や小石・空缶・ビニールひも・小枝などは吸い込まないようにご注意ください。
故障の原因になります。
- 鋭利なもの（ガラス・刃物・ネジ・釘・針金等）の危険物が無いことを確認してください。
事故・火災・ケガ等の原因になります。
- 吸い込み作業を行うときは、必ずダストバッグが取り付けられていることを確認してください。また、水分を含んだゴミは吸入しないでください。
感電・故障の原因になります。
- 作業中、ファンに枝、ナイロン袋、ひもなどのゴミが詰まった場合は、直ちにスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、故障、事故の原因になります。
- 本体から離れる時は、差込プラグをコンセントから抜いてください。
電源が入ったままですと、思わぬ事故の原因になります。
- ダストバックにゴミが溜まると吸い込み力が弱くなりますので、ゴミは早めに捨てるようにしてください。
- 作業が終わりましたら、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- 吹出し口・吸い込み口・排出口を塞がないでください。
モーターの故障の原因になります。
- 枝や長いひもなどファンにからまりやすい物は、吸い込まないようにご注意ください。
故障の原因になります。
- 電源コード・延長コードは本体より後方に伸びるように作業をしてください。
コードの損傷・事故の原因になります。

作業方法

▲ 警告 爆発、火災、感電、故障の原因、また健康被害につながる危険性がありますので、下記のものは吸い込んだり、吹き飛ばしたりしないでください。

- ①ガソリン・シンナー・灯油・塗料など、爆発性・引火性のもの
- ②マグネシウム・アルミニウム・亜鉛などの発火性粉塵
- ③火のついたたばこの吸い殻や、灰・炭などの発火性粉塵
- ④火花を含む粉塵
- ⑤コピーのトナーなど可燃性粉塵
- ⑥セメントの粉など固形化するものや粘着性のもの
- ⑦アスベストなどの有害物質や人体に有害なもの、酸性のもの
- ⑧水分を含んだもの
- ⑨大きな木片・金属・ガラス・石など
- ⑩砂利・小石・空き缶・ビニールひも・ナイロン袋・小枝など

◎吹き飛ばし(ブロー)の場合

- ・肩掛けベルトを肩に掛け、作業がしやすい位置にベルトの長さを調整してください。
 - ・切り換えレバーを  に止まるまで回し、トリガーを握って運転を開始します。
 - ・本体のハンドルと補助ハンドルを持ち、しっかりと保持してゆっくりと動かしながら作業を行ってください。
- (注) ノズルを上に向けすぎるとエアが吹き上げるのでご注意ください。

◎吸い込み(バキューム)の場合

- ・ダストバッグを取り付け、ジッパーが閉まっていることを確認してください。
- ・肩掛けベルトを肩に掛け、作業がしやすい位置にベルトの長さを調整してください。
- ・切り換えレバーを  に止まるまで回し、トリガーを握って運転を開始します。
- ・本体のハンドルと補助ハンドルを持ち、しっかりと保持してゆっくりと動かしながら作業を行ってください。
- ・ダストバッグにたまったゴミはこまめに捨ててください。

保守と点検

▲ 警告

- ・点検・整備を行う際には、必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 差込プラグをコンセントにつないだまま行くと、思わぬ事故やケガの原因となります。

ご使用後

- ・油污れなどをふき取り、本体は乾いた布か、石けん水をつけた布でふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油などは本体を痛めますので使用しないでください。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・ダストバッグにたまったゴミは早めに捨ててください。ゴミを捨てた後、ダストバッグを裏返しにして、内側のゴミをよく振り払ってください。
- 細かいゴミが飛ぶ可能性がありますので、必要に応じて保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- ダストバッグは時々水洗いし、よく乾かしてからご使用ください。
- ・各部のネジなどのゆるみがないか点検してください。

保管

- ・高温にならない乾燥した場所で、お子様の手の届かない所に保管してください。また、落下などの危険のない場所に保管してください。

トラブルの原因と対策

◎下記のことを確認後も症状が改善されない、本体が異常発熱している、電源コード・プラグが損傷している、異常音がするなど、本体に異常がある場合や・異常を感じた時には直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

トラブル	原因	対策
モーターが動かない 吸入しない	<ul style="list-style-type: none">・電源からの入力なし・モーターの不良・スイッチの不良・ダストバックにゴミが溜まっている・吸込み口が詰まっている	<ul style="list-style-type: none">・プラグ、コードの点検・お買い求め販売店に相談・お買い求め販売店に相談・ダストバックの掃除・吸込み口の掃除

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村
大字高井 6445 番地 2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。
受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00 (土・日・祝日を除く)
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-7101

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP:<http://www.nakatomi-sangyo.com>

※商品の外観や仕様等は改良等のため予告なく変更されることがあります。